

## 自動車盗難等の発生状況等について

### 1 自動車盗難等の防止に関する官民合同プロジェクトチームの概要

「国際組織犯罪等対策に係る今後の取組みについて」（平成 13 年 8 月 29 日国際組織犯罪等対策推進本部決定）に基づき、自動車の盗難及び盗難自動車の不正輸出を防止するための総合的な対策について検討するため、「自動車盗難等の防止に関する官民合同プロジェクトチーム」を設置し、同プロジェクトチームにおいて策定した「自動車盗難等防止行動計画」（平成 14 年 1 月策定、令和 8 年 2 月改定）に基づく各種取組を関係省庁や関係団体等が連携して実施しています。

- ※ 「自動車盗難等の防止に関する官民合同プロジェクトチーム」構成団体  
警察庁、財務省、経済産業省、国土交通省、環境省  
一般社団法人日本損害保険協会、一般社団法人日本自動車工業会、  
全国共済農業協同組合連合会、一般社団法人全国警備業協会、  
公益財団法人全国防犯協会連合会、一般社団法人全国レンタカー協会、  
一般社団法人全日検、一般社団法人全日本駐車協会、  
一般社団法人日本貨物検数協会、日本自動車車体整備協同組合連合会、  
一般社団法人日本自動車整備振興会連合会、  
一般社団法人日本自動車販売協会連合会、日本自動車輸入組合、  
一般社団法人日本自動車連盟、日本中古車輸出業協同組合、  
一般社団法人日本中古自動車販売協会連合会、  
公益社団法人日本防犯設備協会、一般社団法人日本損害保険代理業協会、  
一般社団法人日本オートオークション協議会

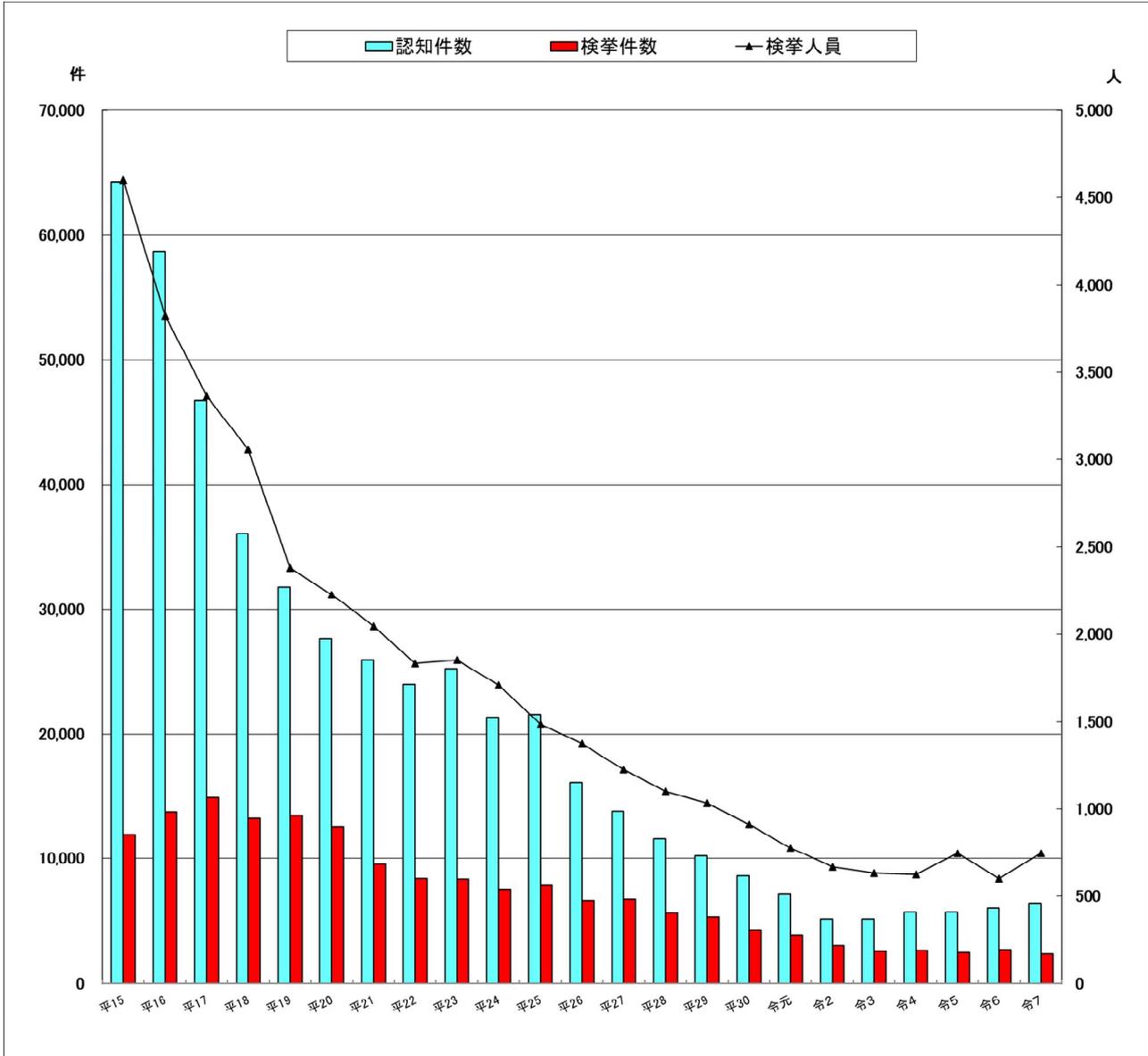
### 2 自動車盗難の情勢

自動車盗の認知件数は、官民連携による各種取組を実施した結果、ピーク時と比較して 1 割以下にまで減少していますが、令和 4 年以降は増加しており、また、近年の自動車盗難事件は、特定の車種を対象として窃取し、盗難自動車を一時的に駐車場等に保管し、その後、都道府県境をまたいで悪質な自動車解体ヤード等（自動車解体ヤード、その代替として利用されている倉庫、中古自動車販売店、自動車等保管場所、自動車修理工場等をいう。）に持ち込み、海外に不正に輸出している実態がうかがわれるなど、巧妙な手口で、組織的・広域的に敢行される例が多く見られます。

さらに、犯行グループは、その中核部分の構成等が外部からは見えず、メンバーを入れ替えながら犯行を繰り返しており、正に、匿名・流動型犯罪グループの特徴を有しています。

### 3 自動車盗の認知・検挙件数・検挙人員の推移

自動車盗の認知件数は、平成 15 年（6 万 4,223 件）のピーク時から大幅に減少しており、令和 7 年は 6,386 件とピーク時から 1 割以下にまで減少しています。検挙件数については、平成 17 年（1 万 4,898 件）以降、減少傾向にあります。一方、検挙率については、令和 7 年は 37.3 パーセントになっており、約 4 割が検挙されています。



	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25	平26	平27	平28	平29	平30	令元	令2	令3	令4	令5	令6	令7
認知件数	64,223	58,737	46,728	36,058	31,790	27,668	25,960	23,970	25,238	21,319	21,529	16,104	13,821	11,655	10,213	8,628	7,143	5,210	5,182	5,734	5,762	6,080	6,386
増減数(前年比)	1,550	-5,486	-12,009	-10,670	-4,268	-4,122	-1,708	-1,990	1,268	-3,919	210	-5,425	-2,283	-2,166	-1,442	-1,585	-1,485	-1,933	-28	552	28	318	306
増減率(前年比)	2.5	-8.5	-20.4	-22.8	-11.8	-13.0	-6.2	-7.7	5.3	-15.5	1.0	-25.2	-14.2	-15.7	-12.4	-15.5	-17.2	-27.1	-0.5	10.7	0.5	5.5	5.0
検挙件数	11,931	13,765	14,898	13,288	13,507	12,569	9,557	8,433	8,377	7,556	7,857	6,689	6,755	5,713	5,357	4,248	3,845	3,006	2,556	2,612	2,462	2,683	2,379
検挙人員	4,599	3,823	3,366	3,056	2,380	2,228	2,045	1,837	1,856	1,708	1,484	1,375	1,224	1,100	1,034	914	778	666	634	625	745	600	744
検挙率	18.6	23.4	31.9	36.9	42.5	45.4	36.8	35.2	33.2	35.4	36.5	41.5	48.9	49.0	52.5	49.2	53.8	57.7	49.3	45.6	42.7	44.1	37.3

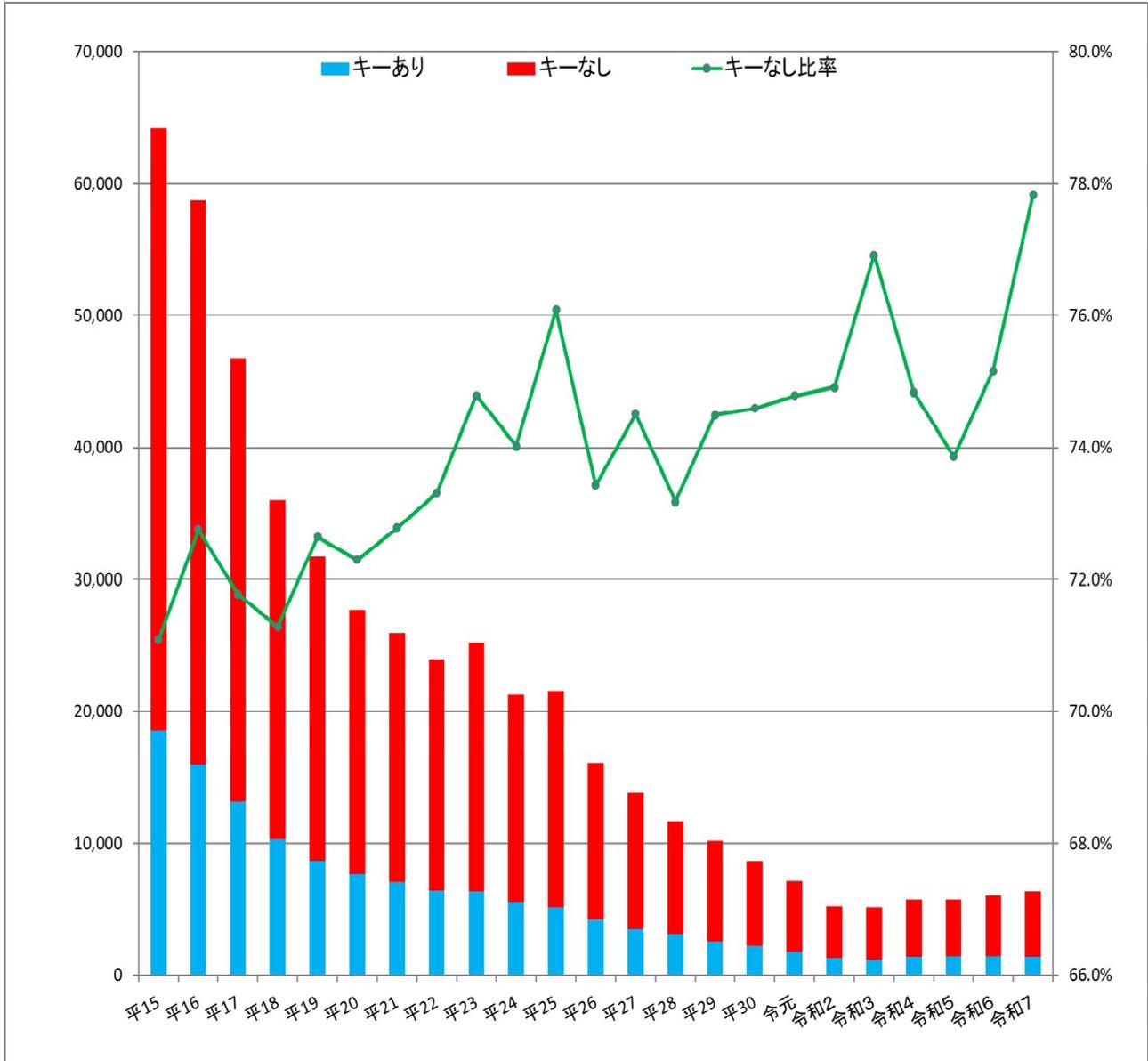
#### 4 自動車盗の都道府県別認知・検挙件数・検挙人員

自動車盗の都道府県別認知件数を見ますと、認知件数の上位5県（愛知県、埼玉県、神奈川県、茨城県、千葉県）で全体の55.4パーセントを占めています。

都道府県	認知件数				検挙件数				検挙人員				
	令和7年	令和6年	増減		令和7年	令和6年	増減		令和7年	令和6年	増減		
			件数	%			件数	%			人員	%	
総数	6,386	6,080	306	5.0%	2,379	2,683	-304	-11.3%	744	600	144	24.0%	
北海道	78	93	-15	-16.1%	62	79	-17	-21.5%	30	28	2	7.1%	
東北	青森	19	17	2	11.8%	7	18	-11	-61.1%	6	11	-5	-45.5%
	岩手	11	15	-4	-26.7%	9	9	-	0.0%	8	5	3	60.0%
	宮城	36	32	4	12.5%	22	17	5	29.4%	12	11	1	9.1%
	秋田	3	5	-2	-40.0%	3	2	1	50.0%	3	2	1	50.0%
	山形	10	5	5	100.0%	11	4	7	175.0%	7	4	3	75.0%
	福島	56	104	-48	-46.2%	68	22	46	209.1%	3	5	-2	-40.0%
東京	164	223	-59	-26.5%	110	135	-25	-18.5%	47	43	4	9.3%	
関東	茨城	540	567	-27	-4.8%	219	416	-197	-47.4%	18	25	-7	-28.0%
	栃木	291	318	-27	-8.5%	73	71	2	2.8%	13	7	6	85.7%
	群馬	323	274	49	17.9%	95	28	67	239.3%	10	9	1	11.1%
	埼玉	756	781	-25	-3.2%	184	524	-340	-64.9%	64	29	35	120.7%
	千葉	539	706	-167	-23.7%	263	331	-68	-20.5%	37	34	3	8.8%
	神奈川	649	536	113	21.1%	204	186	18	9.7%	20	13	7	53.8%
	新潟	27	34	-7	-20.6%	20	19	1	5.3%	10	9	1	11.1%
	山梨	24	48	-24	-50.0%	21	17	4	23.5%	7	5	2	40.0%
	長野	93	58	35	60.3%	36	19	17	89.5%	14	7	7	100.0%
中部	静岡	221	79	142	179.7%	42	31	11	35.5%	16	22	-6	-27.3%
	富山	24	16	8	50.0%	9	12	-3	-25.0%	5	7	-2	-28.6%
	石川	30	11	19	172.7%	11	9	2	22.2%	6	2	4	200.0%
	福井	10	4	6	150.0%	7	3	4	133.3%	8	3	5	166.7%
	岐阜	173	127	46	36.2%	26	66	-40	-60.6%	9	17	-8	-47.1%
	愛知	1,051	866	185	21.4%	156	169	-13	-7.7%	61	55	6	10.9%
近畿	三重	91	76	15	19.7%	76	38	38	100.0%	8	7	1	14.3%
	滋賀	60	56	4	7.1%	14	17	-3	-17.6%	21	15	6	40.0%
	京都	61	50	11	22.0%	18	15	3	20.0%	6	13	-7	-53.8%
	大阪	526	417	109	26.1%	148	96	52	54.2%	82	48	34	70.8%
	兵庫	118	150	-32	-21.3%	107	58	49	84.5%	35	29	6	20.7%
	奈良	25	36	-11	-30.6%	16	23	-7	-30.4%	8	13	-5	-38.5%
中国	和歌山	15	9	6	66.7%	14	3	11	366.7%	5	2	3	150.0%
	鳥取	5	7	-2	-28.6%	4	5	-1	-20.0%	1	3	-2	-66.7%
	島根	5	3	2	66.7%	5	4	1	25.0%	3	3	-	0.0%
	岡山	57	51	6	11.8%	57	21	36	171.4%	13	8	5	62.5%
	広島	22	18	4	22.2%	11	28	-17	-60.7%	8	5	3	60.0%
四国	山口	6	18	-12	-66.7%	10	15	-5	-33.3%	11	14	-3	-21.4%
	徳島	5	9	-4	-44.4%	4	5	-1	-20.0%	3	2	1	50.0%
	香川	21	7	14	200.0%	12	5	7	140.0%	7	3	4	133.3%
	愛媛	19	18	1	5.6%	13	16	-3	-18.8%	9	7	2	28.6%
九州	高知	6	11	-5	-45.5%	5	9	-4	-44.4%	6	4	2	50.0%
	福岡	59	63	-4	-6.3%	46	30	16	53.3%	21	16	5	31.3%
	佐賀	5	20	-15	-75.0%	37	10	27	270.0%	6	3	3	100.0%
	長崎	7	8	-1	-12.5%	7	2	5	250.0%	2	1	1	100.0%
	熊本	18	20	-2	-10.0%	11	15	-4	-26.7%	11	9	2	22.2%
	大分	11	10	1	10.0%	12	11	1	9.1%	6	9	-3	-33.3%
	宮崎	10	9	1	11.1%	8	7	1	14.3%	6	4	2	50.0%
鹿児島	46	37	9	24.3%	26	27	-1	-3.7%	13	12	1	8.3%	
沖縄	60	58	2	3.4%	60	36	24	66.7%	39	17	22	129.4%	

## 5 自動車盗の認知件数（キーあり・キーなし）の推移

自動車盗に占める、キーなしの比率は、平成15年以降、70パーセント台で推移しており、令和7年は全体の77.8パーセントと過去最も高い割合となっており、概ね4台に3台がキーなしの状態被害に遭っています。



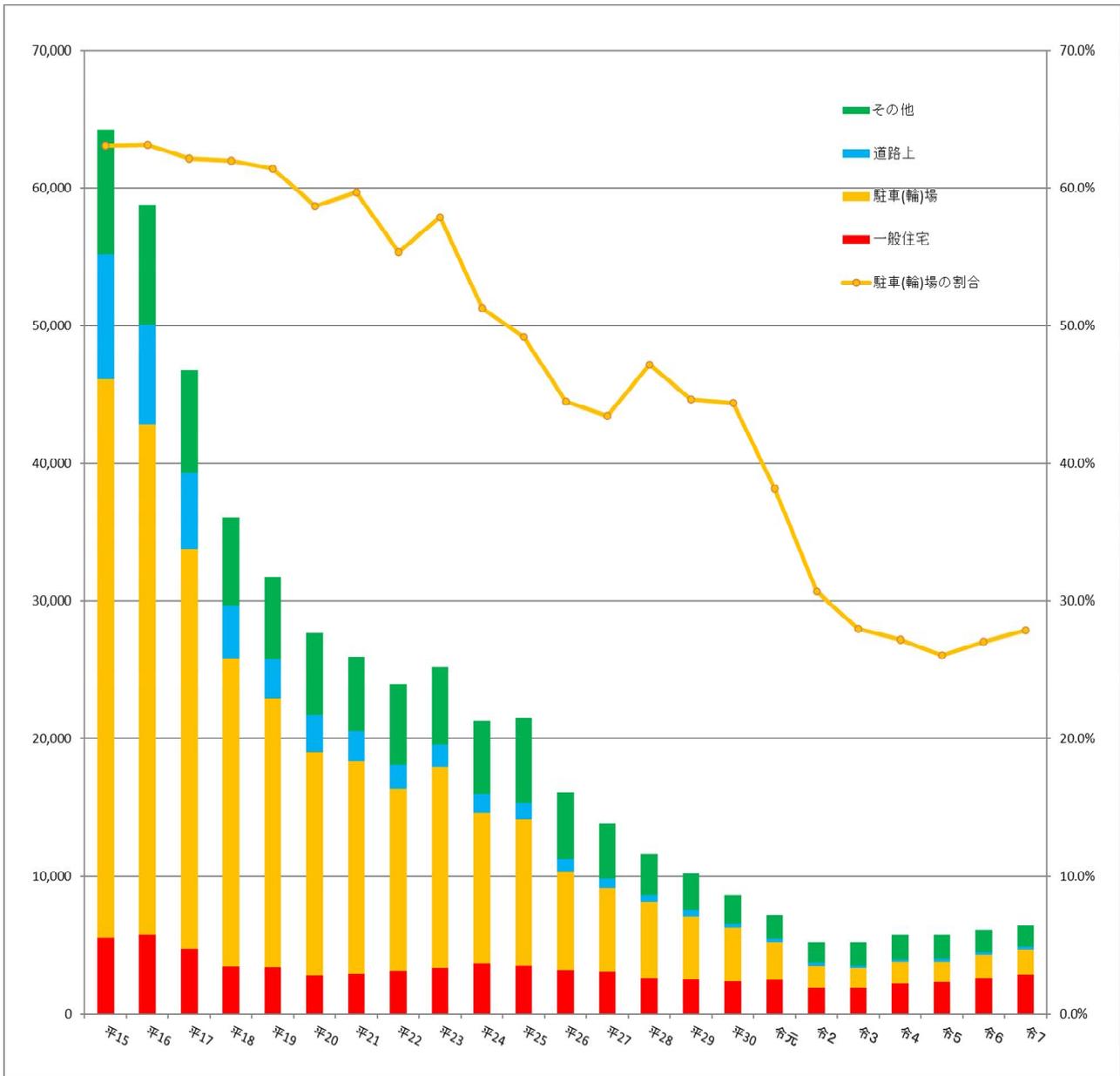
	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25	平26	平27	平28	平29	平30	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7
認知件数	64,223	58,737	46,728	36,058	31,790	27,668	25,960	23,970	25,238	21,319	21,529	16,104	13,821	11,655	10,213	8,628	7,143	5,210	5,182	5,734	5,762	6,080	6,386
キーあり	18,568	15,999	13,186	10,355	8,695	7,663	7,066	6,396	6,362	5,537	5,149	4,279	3,523	3,125	2,605	2,192	1,801	1,307	1,196	1,443	1,506	1,510	1,416
キーなし	45,655	42,738	33,542	25,703	23,095	20,005	18,894	17,574	18,876	15,782	16,380	11,825	10,298	8,530	7,608	6,436	5,342	3,903	3,986	4,291	4,256	4,570	4,970
キーなし比率	71.1	72.8	71.8	71.3	72.6	72.3	72.8	73.3	74.8	74.0	76.1	73.4	74.5	73.2	74.5	74.6	74.8	74.9	76.9	74.8	73.9	75.2	77.8

※ 「キーあり」とは、エンジンキーがイグニッションスイッチに差し込まれ、又は運転席若しくはその周辺に放置されていて被害に遭ったもの。

※ 「キーなし」とは、「キーあり」以外のもの。

## 6 自動車盗の発生場所別認知件数の推移

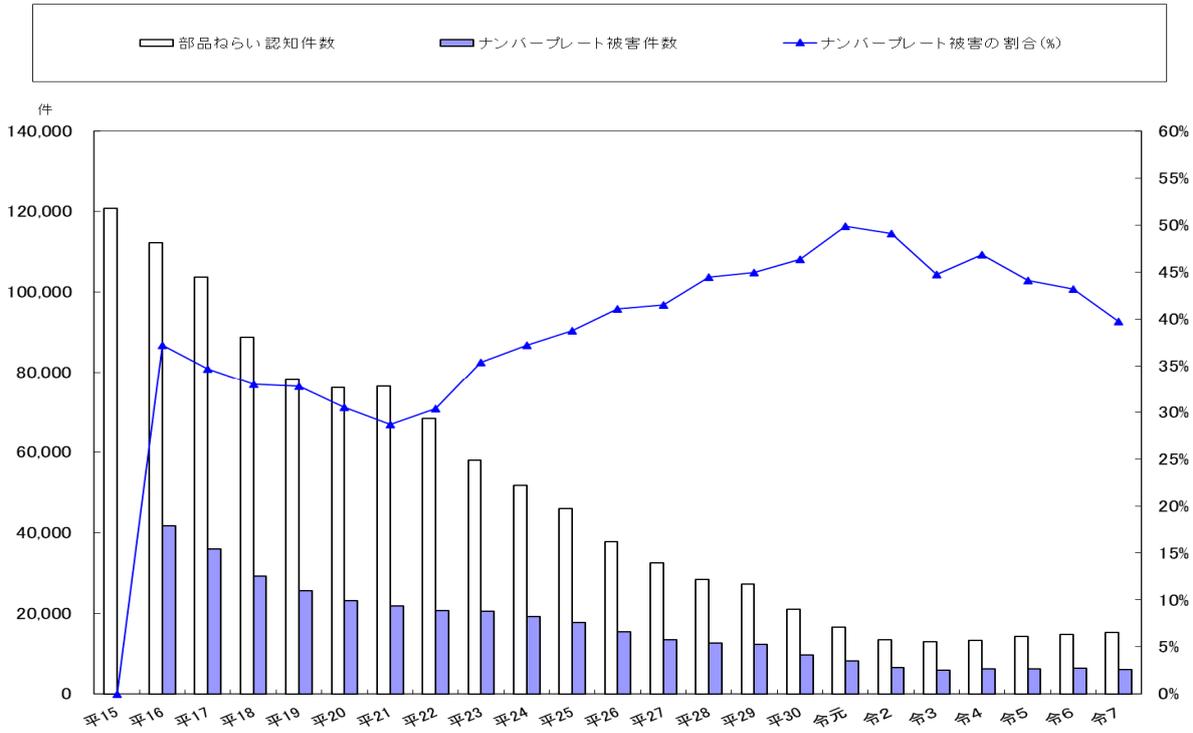
自動車盗の発生場所については、「一般住宅」が最も多く、令和7年は全体の45.2パーセントと過去最も高い割合となっています。また、依然として「駐車場」における発生も多く、令和7年は全体の27.9パーセントとなっています。



	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25	平26	平27	平28	平29	平30	令元	令2	令3	令4	令5	令6	令7
認知件数	64,223	58,737	46,728	36,058	31,790	27,668	25,960	23,970	25,238	21,319	21,529	16,104	13,821	11,655	10,213	8,628	7,143	5,210	5,182	5,734	5,762	6,080	6,386
一般住宅	5,574	5,756	4,722	3,458	3,374	2,822	2,912	3,112	3,331	3,690	3,564	3,173	3,097	2,614	2,496	2,373	2,460	1,915	1,907	2,229	2,296	2,609	2,885
駐車(輸)場	40,499	37,083	29,036	22,346	19,535	16,237	15,487	13,265	14,607	10,937	10,581	7,160	6,003	5,498	4,558	3,828	2,726	1,598	1,448	1,558	1,500	1,643	1,780
道路上	9,110	7,203	5,519	3,828	2,857	2,668	2,130	1,728	1,622	1,338	1,215	917	726	544	503	356	319	218	180	190	207	212	200
その他	9,040	8,695	7,451	6,426	6,024	5,941	5,431	5,865	5,678	5,354	6,169	4,854	3,995	2,999	2,656	2,071	1,638	1,479	1,647	1,757	1,759	1,616	1,521
一般住宅の割合	8.7%	9.8%	10.1%	9.6%	10.6%	10.2%	11.2%	13.0%	13.2%	17.3%	16.6%	19.7%	22.4%	22.4%	24.4%	27.5%	34.4%	36.8%	36.8%	38.9%	39.8%	42.9%	45.2%
駐車(輸)場の割合	63.1%	63.1%	62.1%	62.0%	61.5%	58.7%	59.7%	55.3%	57.9%	51.3%	49.1%	44.5%	43.4%	47.2%	44.6%	44.4%	38.2%	30.7%	27.9%	27.2%	26.0%	27.0%	27.9%

## 7 ナンバープレート盗難の被害状況

車両の部品が盗難被害に遭う「部品ねらい」の認知件数は、平成14年以降、大幅に減少しています。一方で、部品ねらいに占めるナンバープレートの被害の割合は、令和7年は39.7パーセントと、依然として高い割合となっています。盗難されたナンバープレートは他の犯罪に悪用されるケースもあるため、警察では、防盜性が高い「盗難防止ネジ」の普及促進を図っています。



	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25	平26	平27	平28	平29	平30	令元	令2	令3	令4	令5	令6	令7
部品ねらい認知件数	120,726	112,161	103,772	88,739	78,016	76,109	76,342	68,375	57,981	51,828	45,981	37,797	32,600	28,403	27,353	20,966	16,585	13,453	13,047	13,301	14,310	14,724	15,216
うちナンバープレート被害件数	-	41,735	35,981	29,274	25,569	23,207	21,869	20,745	20,482	19,256	17,817	15,509	13,529	12,629	12,289	9,709	8,267	6,608	5,833	6,231	6,311	6,355	6,043
ナンバープレート被害の割合 (%)	-	37.2%	34.7%	33.0%	32.8%	30.5%	28.6%	30.3%	35.3%	37.2%	38.7%	41.0%	41.5%	44.5%	44.9%	46.3%	49.8%	49.1%	44.7%	46.8%	44.1%	43.2%	39.7%

※ 部品ねらいは、自動車、オートバイ、自転車等に取り付けてある部品、付属品を窃取する手口である。

※ ここでいうナンバープレートの盗難被害件数は、部品ねらいにおけるナンバープレートの被害件数であり、部品ねらい以外の手口によるナンバープレートの被害件数は含まれていない。

※ 一つの事件について3以上の品物の盗難被害があった場合、被害品数は3品目を限度として計上しているため、ナンバープレートが被害品として計上されていない場合があり得る。

※ 平成15年以前は、ナンバープレートの盗難被害件数の統計はない。

## 8 車名別盗難台数の状況

令和7年及び令和6年中における車名別盗難台数の状況は下記のとおりです。

メーカー	車名（通称名）	令和7年		令和6年	
		盗難台数	千台 当たり	盗難台数	千台 当たり
トヨタ	ランドクルーザー	1177	3.5	1064	3.4
トヨタ	プリウス	424	0.2	539	0.3
トヨタ	アルファード	303	0.4	488	0.7
トヨタ	ハイエース	209	0.2	170	0.2
トヨタ	レクサスRX	209	1.7	165	1.4
トヨタ	レクサスLX	195	19.7	230	23.3
トヨタ	クラウン	173	0.2	101	0.1
ダイハツ	ハイゼット	114	—	103	—
トヨタ	レクサスLS	108	1.4	76	1.0
スズキ	キャリイ	92	—	96	—

※「盗難台数」とは盗難等車両手配がなされた車名が明らかな車両であり、未遂等を含まないため、犯罪統計における自動車盗難認知件数とは異なる。

※「千台当たり」とは、車名（通称名）別盗難台数を、自動車保有車両数（一般財団法人自動車検査登録情報協会統計「自動車保有車両数（各年3月末現在）」で除し、1000を乗じた数である。（軽四乗用自動車等については、自動車保有車両数にかかるデータがないことから「—」としている。）

※なお、自動車盗難においては、新しい年式の車のほか、古い型式の車やトラック（大型・中型・小型）を狙った犯行も発生している。

## 9 自動車盗難の防止対策等

### (1) 盗難による被害

- 不便になって仕事や日常生活に支障を来すこととなります。
- 愛車がなくなり、ローンが残ってしまいます。
- 車両に置いていたクレジットカード、運転免許証、携帯電話等が不正に使用されたり、他の犯罪に利用される可能性があります。
- 被害車両が発見されても、損傷が激しく、これまでのように使用できないことがあります。

### (2) 主な盗難の手口

- CANインベーター等の特殊な機器により、自動車の電子制御ユニットに不正信号を送信するなどしてドアロックの解除、エンジンを始動させる。
- 窓の隙間から針金等を差し込む、ハンマー等で窓ガラスを破壊する、ピッキング工具を使用するなどして車内に侵入し、キープログラマー等の特殊な機器により、エンジンキーを複製する。
- リレーアタックと言われる手口により、玄関先等に保管しているスマートキーから発する微弱な電波を特殊な機器で中継してドアロックの解除、エンジンを始動させる。
- 車体にマグネット等で隠しているスペアキーを探し出す。
- 家に侵入し、車のキーを盗む。
- レッカー、けん引車で車を丸ごと盗む。
- 鍵を預かる施設で車の使用者になりすましてキーを受け取る。

### (3) 盗難防止対策

- 確実な施錠  
短時間でも車から離れる時は、窓を完全に閉め、ドアロックをしましょう。
- 盗難防止装置の複合的な活用  
センサーが衝撃・振動・音等の異常を感知し警報音を発する警報装置、ハンドルロックやホイールロック等の固定器具、GPS追跡装置等の盗難防止装置を活用するとともに、防犯ステッカーの貼付やセンサーライト、防犯カメラの設置など、複数の対策を組み合わせた防犯対策を講じましょう。また、車種を特定させないために自動車用ボディカバーも有効です。
- 鍵の適切な保管  
リレーアタックによる被害を防止するため、スマートキーは玄関先に置かず、電波を遮断できるケースに入れる等の対策をしましょう。
- 自宅駐車場への対策及び防犯設備が充実した駐車場の利用  
自動車盗難は、自宅駐車場で最も多く発生していますので、自宅駐車場にセンサーライトや防犯カメラ、車止めポールなどを設置しましょう。また、自宅以外の駐車場を利用する場合は、見通しがよく、防犯カメラや照明等の防犯設備が充実し、管理された駐車場を利用しましょう。
- 貴重品は車内に放置しない  
車内に現金、カード類やカバン等の貴重品を放置したままにすると車上ねらいの被害に遭う可能性が高くなります。車から離れる時は、短時間であってもドアロックをして、貴重品は必ず持ち出しましょう。
- 自動車部品に対する盗難防止対策  
ナンバープレートやタイヤ、ホイール等の部品ねらいに注意が必要です。盗難防止ネジなどでしっかり固定するなどの対策をしましょう。